

No.	関連資料(頁)	質疑	回答
1	構築業務基本仕様書 P7 第3 1 予算	予算の上限は800万円(消費税10%含む)とありますが、保守費用は除く認識で宜しいでしょうか。	今年度の予算執行にかかる上限額となりますので、保守費用は含みません。
2	-	クラウド型方式の提案でも宜しいでしょうか。	サーバベース型であれば、オンプレミス型かクラウド型かは問いません。ただし、総合行政ネットワーク(LGWAN)を利用するものとします。
3	構築業務基本仕様書 P2 第1 3 成果物	クラウド型方式を提案する場合、プリンタは必要ないでしょうか。	既存のネットワークプリンタを利用することを想定しています。システムの構造上、別途設置が必要な場合は当院で用意いたしますので見積りには含めないでください。
4	別紙1 システム機能要件一覧	「別紙1 システム機能要件一覧」の連番において、重複又は欠番がございました。 重複:109、110、184、185、186、187、188 直前が欠番:16、19、25 「別紙1 システム機能要件一覧」及び提案書の提出時には、正しい連番に修正して提出して宜しいでしょうか。	誤りのある箇所について訂正して改めてホームページに掲載いたします。
5	評価基準書別紙 見積価格にかかる点数の決定方法	計算式では、 $60 - (\text{見積金額} - \text{最少見積金額} / \text{最大見積金額} - \text{最少見積金額})$ となっておりますが、計算例の点数配分を見る限りでは、 $60 - (60 \times \text{見積金額} - \text{最少見積金額} / \text{最大見積金額} - \text{最少見積金額})$ が正しいように見受けられます。 計算例の点数配分の通りとなる $60 - (60 \times \text{見積金額} - \text{最少見積金額} / \text{最大見積金額} - \text{最少見積金額})$ が決定方法と捉えて宜しいでしょうか。 また、仮に2社が参加する場合は、「60点」又は「0点」のような配分計算となるのでしょうか。	計算方法の記載にありましたので、訂正のうえ改めてホームページに掲載いたします。
6	構築業務基本仕様書 P6 第2 3 システム導入要件 (2)データ移行	(2)移行データに「i)企業債データ」と記述がありますが、構築業務基本仕様書及び別紙1 システム機能要件一覧に企業債管理システムに関する記述がないことから、企業債データは本件において対象外という認識で宜しいでしょうか。	本業務には起債管理にかかるシステム構築は含まれませんので、仕様から当該項目の企業債データ移行を削除いたします。
7	構築業務基本仕様書 5ページ ハードウェア要件について	サーバを用いたオンプレミス型での運用を想定されていますが、LGWAN-ASPを用いたクラウド形式でのご提案は可能でしょうか。	仕様書に記載のサーバの要件はオンプレミス型で設置する場合もとなります。クラウド型での提案も可能です。

8	別紙 システム機能要件 一覧 ⑦収入管理 152	「外部のEXCEL形式データをインポートして伝票の作成が可能であること」とありますが、収入のみならず調定や、支出負担行為兼支出命令に関しても同様の認識でしょうか。具体的に想定されている伝票をご教授いただきたいです。	仕様書に記載のとおり現行の運用では名寄東病院にもシステムを配備しております。この度、システムの一元化に伴い、名寄東病院の収入調定に係る業務を効率的に引き継ぐため必要になるものです。支出負担行為等については想定はしておりません。ただし、この要件は更に効率的な手法のご提案を排除するものではありません。
9	別紙 システム機能要件 一覧 ⑦収入管理 152	「外部のEXCEL形式データをインポートして伝票の作成が可能であること」とありますが、こちらは新規起票に関してでしょうか。伝票の修正が生じた際も想定する必要があるでしょうか。	不用意な上書きを避けるため、新規で起票した伝票に限った運用を想定しております。
10		プレゼンテーションの参加人数は何名まででしょうか。	上限は設けておりませんが、会場や控室の都合上、1社あたり3名前後を想定しております。
11		企画提案書以外に、デモデータを用いて、実際のシステムを操作してのご説明は可能でしょうか。	評価に関わる事項の説明を行うことを前提として、時間内であれば多様な説明方法を排除いたしません。会場にはプロジェクト及びパソコン(Officeインストール済み)をご用意しますが、その他の情報端末の持ち込みも可能です。ただし、ヒアリングの準備に使える時間は5分間とし、通信環境が必要な場合は各自ご